

平成24年度釜石市立釜石中学校 釜石市授業交流会 技術科 指導案

<p>【自己課題】 ①支持や説明がわかりやすいように視聴覚教材等を工夫する。 ②学習内容を定着させるために、要点を学習シートに記入させる。</p>			
1.実施日	11月9日(金)	2. 授業者・学級	照井 哲史 3年3組 男18名、女13名 計31名
3. 教科名	技術科	4. 題材名	D 情報に関する技術 (1)ウ 情報モラル
5. 単元の目標	著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考えることができる		
6. 単元の評価基準	<p>【生活や技術への関心・意欲・態度】 情報社会において適正に活動しようとしている。 【生活を工夫し創造する能力】 情報に関する技術の利用場面に応じて、適正に活動する。 【生活や技術についての知識・理解】 情報の発信に伴い発生する諸問題と、発信者としての責任についての知識を身に付けている。</p>		
7. 単元(章)の指導計画	<p>1 ネット社会の危険性について疑似体験 1時間 ※二年生時 2 情報通信ネットワークのルール・マナー 1時間 (本時1/1) 3 携帯電話のルール・マナーの疑似体験 1時間 4 著作権について 1時間</p>		
8. 本時の指導目標	<p>☆ネット社会の危険性について理解し、危険回避の方法を考えよう。【生活や技術についての知識・理解】 ☆携帯電話やPCからインターネットに情報を発信するときのルールやマナーを考えよう。【生活を工夫し創造する能力】</p>		
9.本時と【自己課題】との関わり	<p>①生徒用PC画面を利用し、インターネットに情報を発信する時のルールやマナーを分かりやすく教え、正しい操作ができるようにする。 ②インターネットの危険性を再度疑似体験させ、危険回避の方法を考えさせる。 ③学習内容を定着させるために、要点を配布した学習シートに記入させる。</p>		

技術科学習指導案

日時 平成24年11月9日（金）4校時

学級 3年3組(男18名 女13名)

授業者 照井 哲史

1 題材名（教材名） D 情報 （1）ウ 「著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える」

2 本時の目標 ネット社会の危険性について理解し、危険回避の方法を考えよう
携帯電話やP Cからインターネットに情報を発信するときのルールやマナーを考えよう

3 本時の展開

段階	学習内容	学習活動	指導上の留意点 評価の観点
導入 5分	1. 前時の確認 2. 学習課題の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の確認及び、昨年度学習した情報モラル授業についても確認する。 ・スライドを使って本時の目標や内容について全員で確認する。 	<p>情報サイト ver8,6 を利用して昨年度の学習内容を確認する。</p> <p>プリントの配布。</p>
展開 40分	<p>ネット社会の危険性について理解し、危険回避の方法を考えよう 携帯電話やP Cからインターネットに情報を発信するときのルールやマナーを考えよう</p> <p>3. 個人情報流出の危険性</p> <p>4. 掲示板の危険性（疑似体験）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報が流出したり、不正請求のホームページに誘導される仕組みをスライドを見ながら理解する。 ・危険回避の方法を聞き、「戻るボタン」か「閉じるボタン」を押す方法を確認する。 ・ダウンロードサイトには危険があることを確認し、むやみにインストールしないことを理解する。 ・各自で掲示板の疑似体験を行う。 ・スライドを利用し、掲示板の良い点・悪い点を確認する。 ・ネットコミュニケーションで注意すべき点を確認する。 	<p>【生活や技術についての知識・理解】 要点をプリントにまとめる</p> <p>【生活を工夫し創造する能力】 数分間掲示板を疑似体験する。</p> <p>【生活や技術についての知識・理解】 要点をプリントにまとめる</p>
まとめ 5分	5. 本時の反省 6. 次時の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・自己反省カードを記入する ・次時の学習内容を確認する。 	